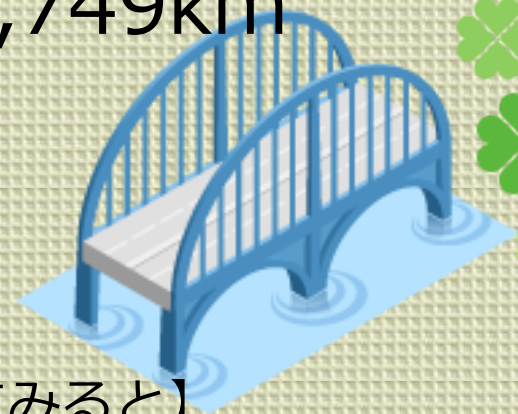
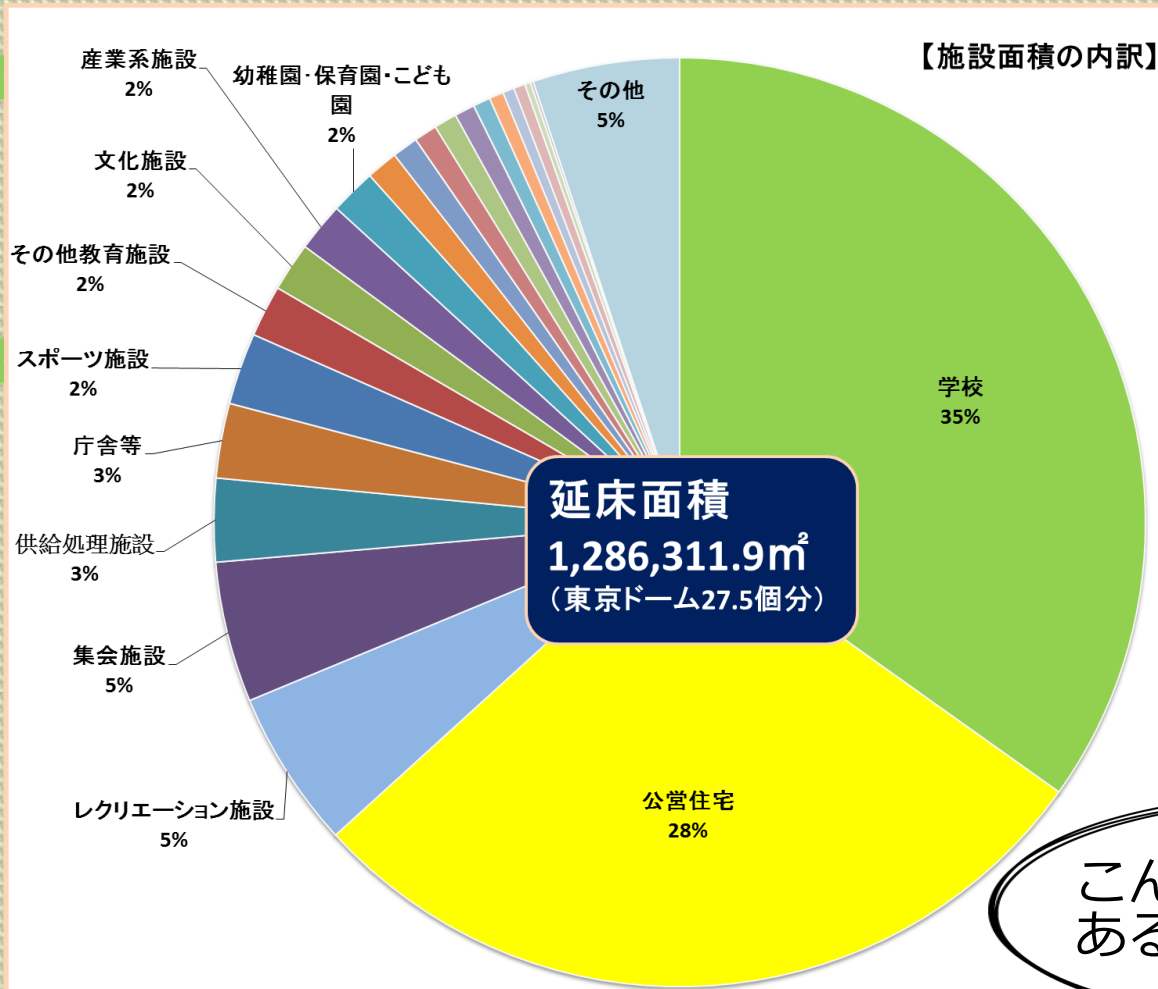


# 前橋市の公共施設

建物の延床面積 約 128 万 $m^2$

建物以外にも

道路 3,948km  
 橋りょう 1,300 本  
 上水道 2,510km  
 下水道 1,749km



【くらべてみると】  
 北海道から沖縄までの距離  
 = 約 2,500km

こんなにたくさん  
 あるんだころ〜。



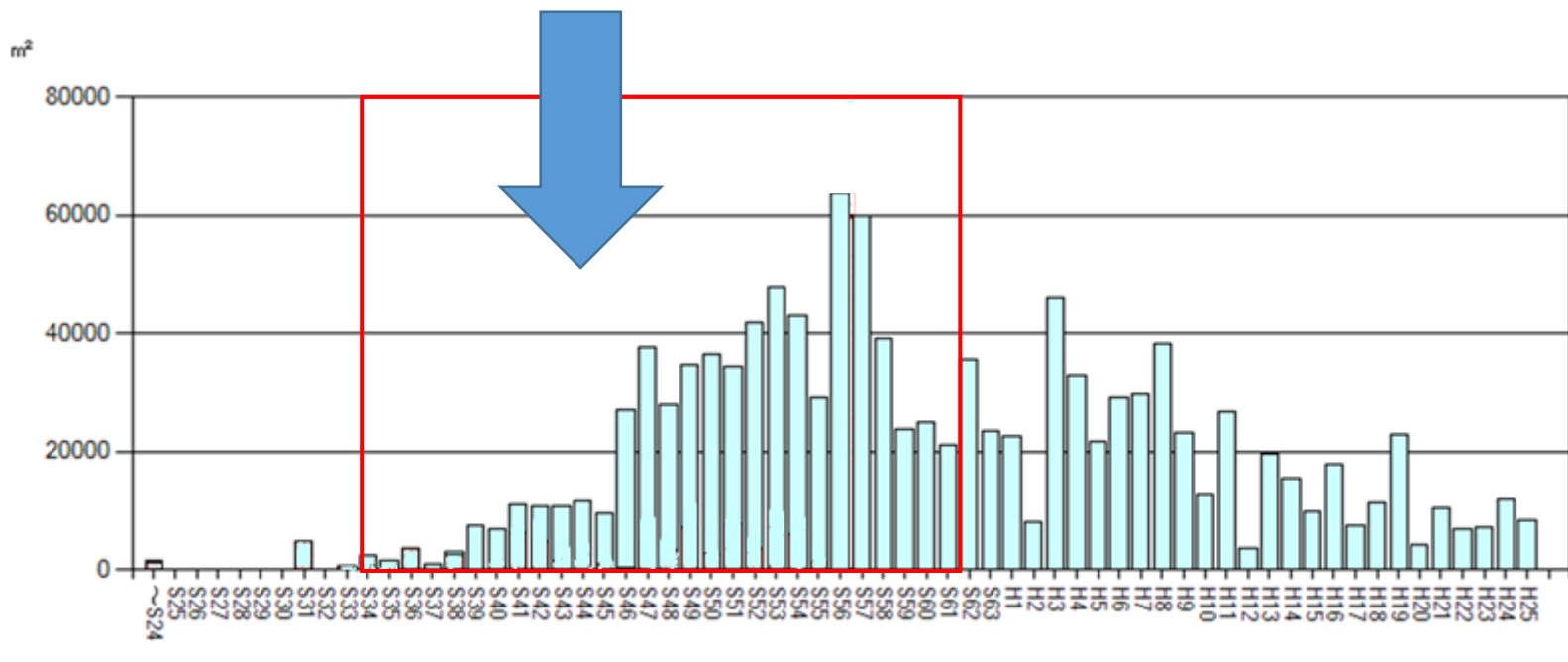
【くらべてみると】  
 1 辺 1km の正方形の面積 = 1 0 0 万 $m^2$

## 公共施設の更新問題

高度成長期以降に集中して建設した建物等の老朽化が進み、今後一斉に更新時期を迎える

### 年度別公共施設建築状況

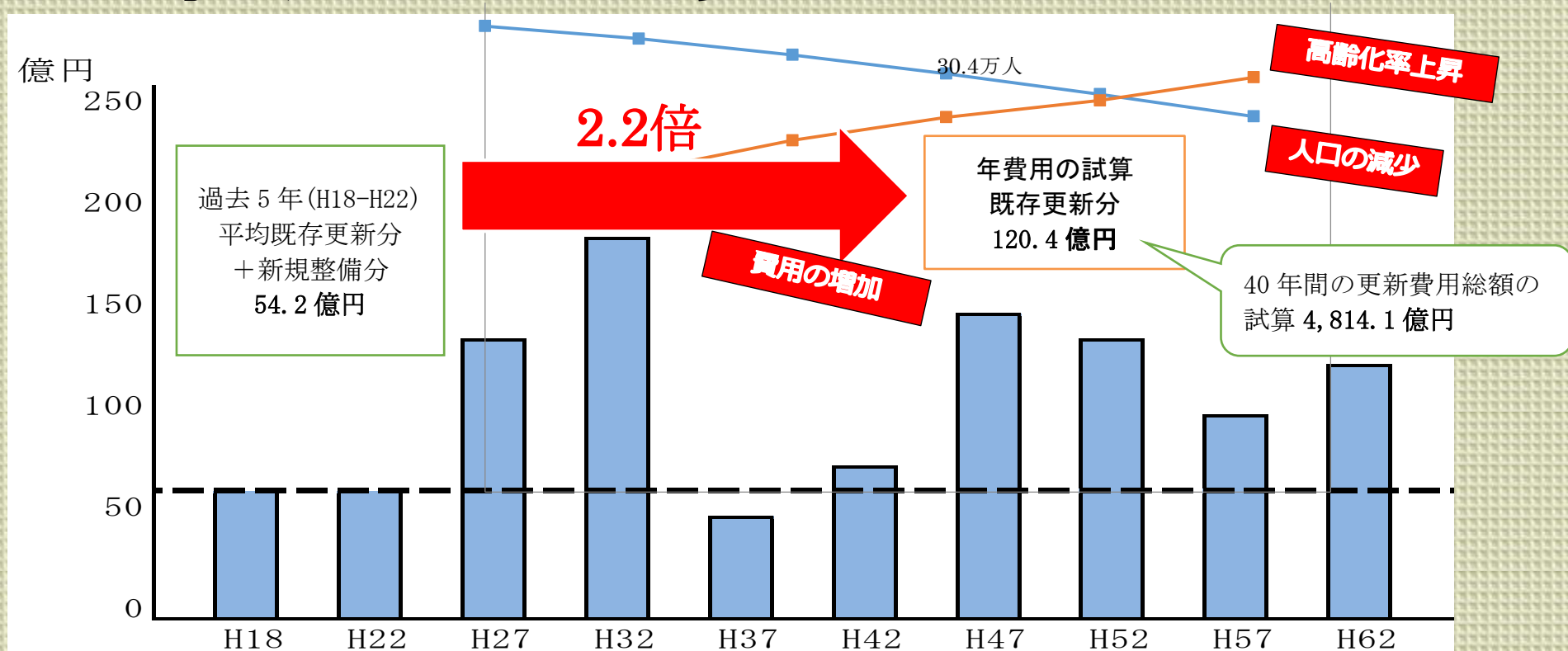
市有施設の半分以上が築 30 年以上経過している





# 問題のポイント

今までは 老朽化した施設は更新（建替え）という手法をとることが多かったが・・・



⇒費用の問題から、単純に老朽化したものは建替えするという管理方法が困難に

## 適正な管理の必要性

老朽化により物理的崩壊のリスクは上昇する

### 【公共施設の事故事例】

H 2 4 . 1 2 笹子トンネル  
天井板崩落事故  
山梨県大月市・築 3 7 年



H 2 5 . 2 第一弁天橋事故  
静岡県浜松市・築 4 8 年



H 2 8 . 9 海老名市庁舎外  
装材落下・築 2 8 年



出典：神奈川新聞社

⇒老朽化による事故を防ぐためには適正な管理が不可欠

費用の問題と安全。  
どちらも大切ころ。  
いったいどうしたらいいころ??





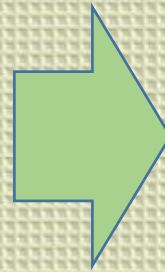
# これからのために

質・量・コストの最適化

【量】 適正な施設数

【質】 安全・快適・便利

【コスト】 費用の節約



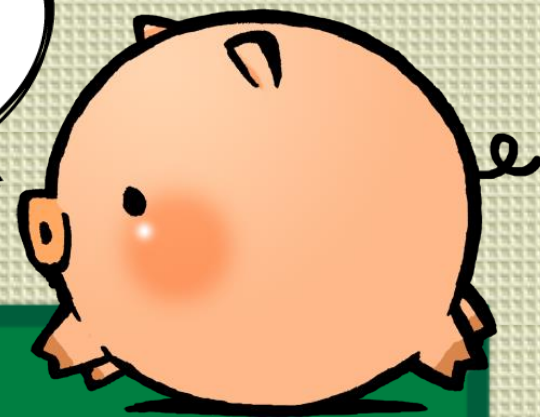
長寿命化

保有総量  
の縮減

効率的  
利活用

## 前橋市の取組み

前橋市では具体的に  
こんな取組みを  
はじめています  
ところ。



### 計画の策定

前橋市公共施設等総合管理計画

前橋市市有施設予防保全計画

前橋市橋梁長寿命化修繕計画

前橋市水道・下水道ビジョン

### 市有地の売却

使わなくなった市有地の売却処分  
平成27年度売却収入2.9億円  
平成28年度売却収入1.9億円

### 市有施設の点検

市有施設の適正な管理・計画的な  
修繕を実施するため、日常の施設  
点検をマニュアル化

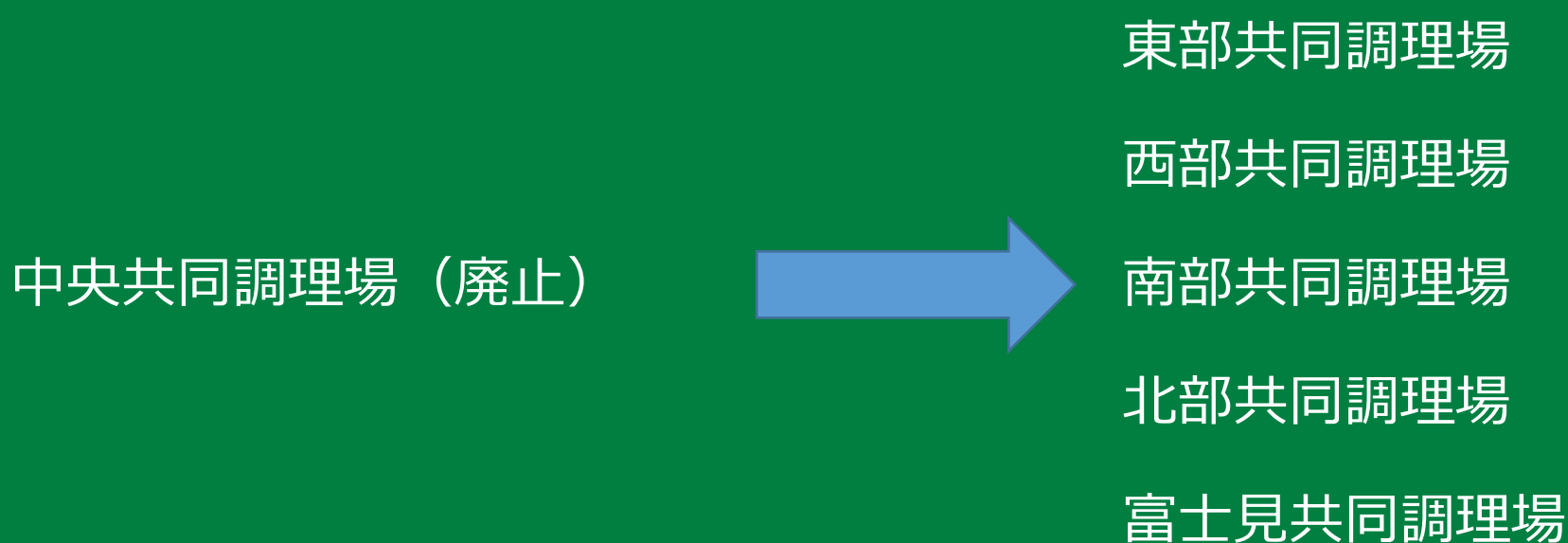
### 学校跡地の利活用

閉校になった嶺小学校を民間事業者  
に有償で貸付  
英語村「イングリッシュビレッジ  
MAEBASHI」として平成29年  
4月からグランドオープン

# 公共施設の統廃合等の実績

## 学校給食共同調理場

平成23年に中央共同調理場を廃止し、既存の調理場に統合を行いました。



平成29年4月に粕川共同調理場を廃止し、既存の調理場に統合を行いました。



## 保育所

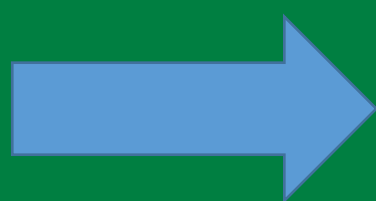
平成19年 上陽保育所

平成20年 北保育所

第五保育所

石倉保育所

木瀬保育所



民営化

